



さちが丘

5 月 号

平成 29 年 4 月 28 日
横浜市立さちが丘小学校
校 長 中澤 道則

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

「また会う」ために「今、会わない」

学校長 中澤 道則

自宅近くのサクラ並木。つい1か月前までは淡いピンクのサクラの花が満開でした。その桜並木が、今はもう新緑に彩られています。そんな自然の変化に季節の移ろいを感じられます。

3月3日から始まった新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校も2か月が過ぎ、5日には更に5月末までの一斉臨時休業の延長が発表されました。保護者の皆様におかれましては家庭での学習支援等、ご協力いただき、ありがとうございます。また、学校再開後の学習のことについてもいろいろとご心配をおかけしております。学校では休業期間中の学習支援の準備、学習課題の配布を行うと共に、再開後、子ども達がそれぞれの学年の学習内容をしっかり身につけることができるよう、準備を進めているところです。学習課題の配布についてはメールでお知らせした通り、5月12日より順次行っております。

さて、緊急事態宣言の延長に伴う外出自粛が続く中、子ども達をはじめとして皆様もストレスフルな毎日をお過ごしのことと拝察いたします。本校教職員にとっても、子ども達と会えないということはとてもストレスのたまることです。しかし、子ども達の「健康お安全」を守るため、と考えながら日々、休業中の家庭学習づくりや、いずれ来るであろう「再会」の日に向けての準備に取り組んでいます。「また会う」ためには「今、会わない」という努力が必要不可欠なのです。平穏な日常が失われて日常のありがたみを改めて感じる今日、この頃。「非日常」を耐えてこそ新たな「日常」を取りもどすことができるのだと信じています。

新型コロナウイルス感染拡大という「非日常」の中にあっても、季節は変わらず移ろい、花々は季節を彩ってくれます。今、C棟、音楽室前の花壇には本校用務員が丹精こめて整えている季節の花が花盛りです。この花々を子ども達と共に愛でることのできる日、「また会う」日が1日も早く来ることを願い、「今、会わない」日々を自覚をもって過ごしていきたいと思っています。今月も宜しく願いいたします。

